

2024 年度入学式 新入生誓いの言葉

厳しい冬の寒さもようやく和らぎ、春の日差しを感じる季節となりました。私たちは今日夢に向かい新たな期待に胸を膨らませ、日本福祉大学に入学いたしました。本日はこのような素晴らしい入学式を開催していただき、誠にありがとうございます。年始には能登半島地震が発生し、多くの方が不安に襲われたと思います。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

私には夢があります。それは特別支援学校の教員になり、障害あるなしに関係なく、その子の個性を活かしつつ、その子が望む教育のお手伝いをすることです。そのために高等学校では、環境科学研究部という部に所属し、地域とのつながりを大切にしている活動をしていました。部活動の一環として、月に1度学校にて開催した朝市には、地域の子どもからお年寄りまで幅広い多くの方が訪れてくれました。また、地域おこしとして、地元の店や企業と協力することを通して、コミュニケーション力を培うことができました。商品は自分たちの学校で作っている味噌と由比缶詰所のツナを使い「みそっこツナちゃん」という商品を企画し販売してきました。準備から販売まで全て部員で企画し実行していくため、企業などとの連絡、販売時の地域の方への対応を円滑に進めるために、コミュニケーションをとることは非常に重要となりました。何度も失敗や反省を繰り返し、仲間と頭を抱え、意見を出し合いました。地域の方々の応援や企業の皆様、学校の先生の協力もあり、困難も乗り越えることが出来ました。私は高校での活動を通してどのように厳しい状況でも努力し頑張る前を向いていくこと、自分だけでは難しい時には仲間が支え、力になってくれた事、そして感謝の気持ちを持ち続ける事で結果に結びついてくると学びました。

このような経験をここ日本福祉大学においても大切にし、充実した大学生活を楽しみつつ自身の目標を達成するために勉学に励み、多くのことを学びたいと考えています。さらに大学周辺の地域の皆様、新しく築いていく仲間との繋がりを大切にしていきたいと思えます。『Live in the moment』新しいことが始まる時には不安もあるかと思えます、今を懸命に生きることを胸に、私たち新入生一同はそれぞれの目指す目標に向かい、日々精進し有意義な学校生活を送る決意を表明し、入学にあたっての誓いの言葉とさせていただきます。

2024 年 4 月 1 日

大学 新入生代表

教育・心理学部 学校教育学科 近藤 優永